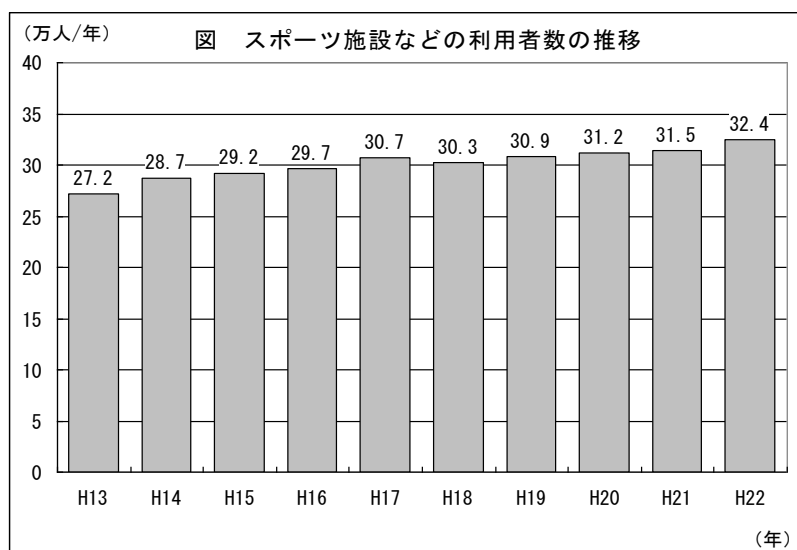


### 成果指標—3

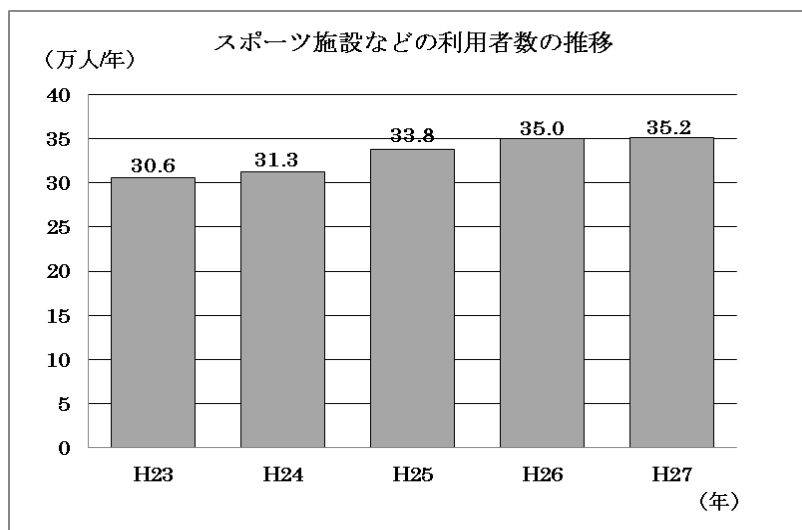
スポーツ施設等の年間利用者数（中間年次（H28）目標）	350,000人
	↓ <b>変更</b>
	380,000人
市スポーツ施設等全体の年間利用者数（最終年次（H33）目標）	480,000人
	<b>追加</b>

### ● スポーツ施設などの利用者数の推移

（計画策定時）



（H23～H27）



### ● 考察と方向付け

計画策定後も年々利用者数が増加し、平成 26 年度には 350,000 人を突破したことから、施設環境面からは、子どもから大人までがいつでも気軽にスポーツに参加できる状況が保たれているといえます。

今後、新たなスポーツ施設整備の予定はなく、既存施設の老朽化も進むことから、これま

でのような利用者数の増加は期待できませんが、2018年に行われる福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会、2020年に開催される東京オリンピックなど大きなイベントを契機にネットワークを拡大し、市民のスポーツに対する関心・興味を高めることにより、最終年次（H33）の数値目標として380,000人を設定します。この目標を達成するためには、さらなる施設情報の提供や利便性の向上など、これまであまり施設を利用していない市民の方々への働きかけも必要となります。

また、この成果指標は、スポーツ課所管の施設利用者数のみを対象としたものですが、生涯学習課が所管する地区体育館（いわゆる公民館併設体育館）もスポーツ施設に該当するし、年間で10～11万人規模の利用者数があることから、今後は市スポーツ施設等全体の年間利用者数もサブ数値目標として設定することとし、最終年次（H33）には利用者数480,000人を目標とします。